

R7.1.20 令和6年度「あおもり創造学」校内成果発表会および課題研究発表会

●本時の活動について

1月20日（月）に令和6年度「あおもり創造学」校内成果発表会および課題研究発表会を開催しました。この発表会は3月に行われる定時制高校による総合的な探究の時間の全国大会（過程重視探究発表会）の審査も兼ねています。そのため、審査員としてこれまでの活動でお世話になった方々をお招きして開催しました。最後の課題研究の授業が雪による悪天候で臨時休校となったためリハーサルが出来ず、ぶっつけ本番の発表会になり心配しましたが、みんな自分の研究を一生懸命発表できました。

●結果

最優秀賞（全国大会代表） 「満足する」青森県を作れるのか？ 2年次 佐々木 海翔
優秀賞（2名）

「未確認生物に関する報告書」 3年次 神吉 咲良

ニンニクが青森県の名産品になった理由 2年次 伊藤 継准

●発表会の様子

